



かるかる

2018年 **10**月 vol.277



TOTO その瞬間を聴きに行こう。動いた心が明日をつくる。

2018 北九州国際音楽祭

KITAKYUSHU INTERNATIONAL MUSIC FESTIVAL

10.13[土] - 11.23[金・祝]



【主催】(公財)北九州市芸術文化振興財団
 【共催】北九州市 北九州市教育委員会
 【特別協力】TOTO株式会社
 【お申込み・お問合せ先】北九州国際音楽祭事務局
 TEL.093-663-6567 営業時間 / 9:00 ~ 18:00(土日祝を除く)

【チケット取扱】
 北九州国際音楽祭事務局、響ホール管理事務局、
 北九州芸術劇場プレイガイド、チケットぴあ、
 ローソンチケット

チケット好評発売中!

24時間いつでも予約・購入オンラインチケットサービス!
複数公演のチケットを同時に購入できます

<http://www.kimfes.com> [座席選択可]

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	小倉南区文化祭バレエフェスティバル 第1部 “日暮れこのほのかなとき”「ライモンダ」他(岡山バレエ) 第2部 「眠れる森の美女」より 宝石の踊り 他(神崎バレエ)	7(日)	14:00	¥2000	小倉南区バレエ協会 093(962)0603【岡山】
	市制55周年記念「安全・安心まちづくり市民大会」	9(火)	14:00 13:00開場	無 料	北九州市市民文化スポーツ局安全・安心推進課 093(582)2911
	第30回童謡まつり&合唱音楽祭	13(土)	13:00	¥1000 ※中学生以下無料	小倉工業倶楽部 093(541)2114【梅木】
	新ケミカル商事株式会社北九州本社設立記念コンサート 「秋の盛りにパッハはいかが」	14(日)	15:00	¥500 ※対象:小学生以上	新ケミカル商事株式会社 093(288)5300【吉崎・陳】
	第44回小倉南文化祭 日本舞踊合同大会	21(日)	13:00	¥2000	小倉南日本舞踊協会 093(961)0050【藤間紋龍】
	NODA・MAP 第22回公演「質作 桜の森の満開の下」 坂口安吾作品集より 作・演出 野田秀樹 2年半ぶりの北九州公演！超豪華キャストと共に“伝説の舞台”が甦る！	25(木)~26(金) 27(土) 28(日)~29(月)	19:00 13:00 18:00 13:00	S席 ¥10000 A席 ¥8000 サイドシート ¥5500 高校生割引シート ¥1000 ※対象:小学生以上 ※前売終了、当日券取扱あり	北九州芸術劇場 093(562)2655
中劇場	北九州子ども劇場高学年部合同企画 「ハンナのかばん」(劇団コーロ)	7(日)	15:00 18:30	会 費 ※対象:小学生以上 ※子ども劇場会員でない方はお問い合わせください	北九州子ども劇場 093(884)3834
	チルドレン 大地震、津波、原子炉の停止…人類の「叡智」を問う挑発的な問題作。	13(土)~ 14(日)	13:00	一般 ¥6500 ユース(24歳以下) ¥3500 高校生(的)チケット ¥1500 ※対象:小学生以上	北九州芸術劇場 093(562)2655
	上野香織2ndアルバム発売記念コンサート	17(水)	19:00 18:15開場	¥3000 ※当日 ¥500増	上野香織ジャズコンサート実行委員会 080(9102)5664
	北九州子ども劇場10月低学年部例会 「このゆびとーまれ！」(劇団風の子九州)	21(日)	15:00 18:00	会 費 ※子ども劇場会員でない方はお問い合わせください	北九州子ども劇場 093(884)3834
	北九州少年合唱隊 第32回定期演奏会	28(日)	15:00	¥1000	北九州少年合唱隊 090(3463)5368【高山】
小劇場	北九州芸術劇場+市民共同創作リーディング 「Re:北九州の記憶」 北九州で暮らす高齢者から生まれた“記憶の物語”が舞台上で蘇る。	7(日)~ 8(月)祝	14:00	¥500 ※対象:小学生以上	北九州芸術劇場 093(562)2655
	丸尾祐嗣ピアノリサイタル	10(水)	18:30	一般 ¥3000 学生(小~大学生) ¥1800 ※対象:小学生以上	株式会社ミュージックリテイリング小倉店 093(521)7717
	島田亜希子マリンバコンサート vol.12	11(木)	19:00	¥2000 ※当日 ¥500増	090(3882)4445【島田】
	シャンソン発表会	12(金)	14:00	無 料 ※対象:小学生以上	メダム・ボンムス上野教室 093(617)6705【伊藤】
	ゴジゲン 第15回公演「君が君で君で君を君を君を」 北九州出身、映画監督としても活躍する松居大悟が描く不器用な愛の物語。	19(金) 20(土) 21(日)	19:00 14:00 18:00 14:00	一般 ¥3000 高校生の(的)チケット ¥1000 ※対象:小学生以上 ※当日 ¥300増	北九州芸術劇場 093(562)2655
	柳亭こみちの落語会	24(水)	19:00	¥2000 ※対象:中学生以上 ※当日 ¥500増	(特)北九州子ども劇場小倉南ブロック 090(9497)7602【辻】
	Musical ひだまりの詩	26(金) 27(土)	19:00 13:00 17:00	¥3000 ※対象:小学生以上	九州アクターズクラブ 090(1873)6808【石丸】
	北九州子ども劇場10月乳幼児部例会 「ぐるぐる」(CAN青芸)	28(日)	11:00 14:00	会 費 ※子ども劇場会員でない方はお問い合わせください ※開場は開演の10分前	北九州子ども劇場 093(884)3834

イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
第69回(平成30年度)小倉北区民美術展・公募展 油彩・水彩・日本画・水墨画・書道・写真・彫刻・染色	4(木)~9(火)	無 料	小倉北区役所コミュニティ支援課 093(582)3322
水彩画・水墨画三人展 後藤秀紀と仲間たち 水彩・水墨画	10(水)~16(火)	無 料	後藤秀紀と仲間たち 090(1087)4840
北九州写真協会展 写真	17(水)~23(火)	無 料	北九州写真協会 080(3223)3951
第5回フォトグループブリッジ写真展 写真	24(水)~30(火)	無 料	フォトグループブリッジ 090(1163)6504
平成30年度 建築士事務所キャンペーン 絵画	10/31(水)~11/6(火)	無 料	(一社)福岡県建築士事務所協会 092(473)7673
全日写連福岡県本部 第24回「写研・虹の会」支部写真展 写真	10/31(水)~11/6(火)	無 料	写研・虹の会 093(581)5521

八幡東 北九州市立響ホール

〒812-0111 北九州市東区平野1-1-1 電話093(662)4010 八幡駅 徒歩15分 八幡駅入口第一 徒歩10分
 国際文化交流センター 徒歩3分 休年末年始、隔月1回(不定休) 240台(有料)

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
フェッロ・マンダリーノ北九州 第76回 定期演奏会 マンダリンオーケストラのための「リオの海風」 ほか	7(日)	14:00	一般 ¥500 ※全席自由	フェッロ・マンダリーノ北九州 090(9408)1492【岩井】
カワイコンサート2018 島田彩乃 ピアノリサイタル デュティエユ:ピアノソナタ 第3楽章「コラールと変奏」 ほか	8(月)祝	14:00	一般券 ¥2500 ペア券 ¥4000 会員・学生(小~大学生)券 ¥2000 ※全席自由	(株)河合楽器製作所 小倉店 093(531)5581【菊池】
2018北九州国際音楽祭 竹澤恭子[ヴァイオリン] 原田禎夫[チェロ] 萩原麻未[ピアノ] メンデルスゾーン:ピアノ三重奏曲 第1番 二短調 op.49 ほか	13(土)	15:00	指定席 ¥4000 一般自由席 ¥3500 U-25自由席 ¥2000(25歳以下、要証明) ペア自由席 ¥6000 ※対象:小学生以上 ※当日各¥500増 ※自由席セット券(¥6000)対象 ※ペア自由席は前売のみ取扱 ※一部指定	北九州国際音楽祭事務局 093(663)6567
角松敏生 SPECIAL LIVE TOUR 秋の旅情サスペンス「お前と俺」Vol.2	14(日)	17:30	一般 ¥7500 ※3歳以上有料、2歳以下膝上観覧無料 (席が必要な場合有料) ※前売終了、当日券なし ※全席指定	BEA 092(712)4221
2018北九州国際音楽祭 チック・コリア ソロ・ピアノ フロム・モーツァルト・トゥ・モンク・トゥ・コリア 曲目当日発表	18(木)	19:00	一般指定席 ¥8000 U-25指定席 ¥5000(25歳以下、要証明) ※対象:小学生以上 ※当日各¥500増 ※全席指定	北九州国際音楽祭事務局 093(663)6567
第72回 全日本学生音楽コンクール 北九州大会 本選	19(金)~ 21(日)	未定	一般 ¥1500 ※対象:小学生以上 ※全席自由 ※開演時間はコンクールホームページにて公開予定	毎日新聞西部本社事業部 093(511)1119【福田】
響ホールワンコインコンサート2018 Dual KOTO×KOTO(箏) ピアノ/KOTO×KOTO「リベルタンゴ」 ほか	24(水)	11:45	一般 ¥500 ※対象:小学生以上 ※全席指定	響ホール音楽事業課 093(663)6661
2018北九州国際音楽祭 諏訪内晶子[ヴァイオリン] 金子陽子[ピアノ] ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ 第3番 変ホ長調 op.12-3 ほか	28(日)	15:00	S席 ¥7000 A席 ¥5000 U-25(A席) ¥2000(25歳以下、要証明) ※対象:小学生以上 ※当日各¥500増 ※全席指定	北九州国際音楽祭事務局 093(663)6567

門司 出光美術館(門司) 門司区東港町2-3 電話093(332)0251 10:00~17:00(入館は閉館30分前まで) 門司港駅 徒歩8分
 門司IC 約10分 休月曜日(ただし月曜日が祝日および振替休日の場合は開館)、展示替期間、年末年始

イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
花鳥の彩り—雪舟と江戸絵画 絵画や工芸作品を通して、花鳥が織りなす魅力をご紹介します	開催中~	11/4(日)	一般 ¥700 高・大学生 ¥500 ※中学生以下無料(保護者同伴)	出光美術館(門司) 093(332)0251
講演会 「楽園の美—東アジアの花鳥の美術」 美術鑑賞をさらに深め、展覧会をお楽しみいただけます	6(土)	14:00~ 15:30	一般 ¥800 (入場料込) ※要事前申込(定員120名)	
列品解説 学芸員が展示作品を分かりやすく解説します	14(日) 28(日)	①11:00 ②14:00	無料 ※入場料が必要	

門司 旧門司税関 門司区東港町1-24 電話093(321)4151 9:00~17:00
 門司港駅 徒歩3分 休なし

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
1階	「門司港・美のかげら」 「門司港アート村」から「門司港美術工芸研究所」までの卒業生と現研究員、約20名による作品展示	10/27(土)~11/4(日)	無料 ※11/4日は16:00まで	門司港美術工芸研究所 093(322)1235
1階	「門司華道協会文化祭 いけばな展」	13(土)~14(日)	無料 ※14日は16:00まで	
2階	みちべの彩	9/26(水)~10/2(火)	無料 ※9/26日は13:00から、10/2日は16:00まで	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
	「写真塾門司港」	10(水)~16(火)	無料 ※10日は11:00から、16日は16:00まで	
	「門司区文化祭門司区民美術展(公募)」	18(木)~24(水)	無料 ※24日は15:00まで	

門司 門司港レトロ展望室 門司区東港町1-32 電話093(321)4151 10:00~22:00(カフェは20:30まで※天空ジャズ開催日以外のカフェの営業時間は「関門海峡&門司港レトロ」ホームページをご確認ください)、入館は閉館30分前まで 門司港駅 徒歩5分 休年4回

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
天空ジャズ 出演:トニックオブノーツ	6(土)	18:30 19:30	門司港レトロ展望室入館料必要 大人 ¥300 小人 ¥150	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151

門司 門司市民会館 門司区老松町3-2 電話093(321)2907 9:00~22:00
 門司港駅 徒歩13分 関門トンネル車道口 徒歩2分 レトロ東本町1丁目 徒歩3分 休年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	第68回門司区文化祭 民謡発表会	28(日)	13:00	無料	門司文化団体連合会 093(331)6232

門司 旧大連航路上屋 門司区西海岸1-3-5 電話093(322)5020 9:00~17:00
 門司港駅 徒歩5分 休年4回

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
多目的ホール 1階	海峡寄席 出演:落葉一座	21(日)	14:00~ 15:30	無料	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
多目的ホール 2階	マンスリージャズ 出演:ジージー4	14(日)	14:00~ 16:00	無料	
	スクリーン・ミュージックコンサート~マリンバ&ピアノ~ 出演:マリンバ 島田亜希子、ピアノ 広瀬美香	28(日)	14:00~ 16:00	¥500 ※小学生以上有料	

門司 松永文庫

門司門司区西海岸1-3-5(旧大連航路上屋1F) ☎093(331)8013 開9:00~17:00
 門司港駅 徒歩5分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
松永文庫企画展「平和を願う戦争映画資料展」	7/11(水)~10/14(日)	無料	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
松永文庫企画展「イラストによる映画資料展」	10/17(水)~1/6(日)	無料	

小倉北 アルモニーサンク北九州ソレイユホール

小倉北小倉北区大手町12-3 ☎093(592)5405 公演によって異なります
 小倉駅 徒歩30分 西小倉駅 徒歩15分 ソレイユホール・ムーブ前 徒歩1分
 休年未年始、毎月1回(不定休) 80台(有料)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	高橋真梨子コンサート2018	6(土)	18:30	全席指定 ¥8500 ※対象:小学生以上	BEA 092(712)4221
	DAICHI MIURA LIVE TOUR 2018	8(月)祝	18:00	全席指定 ¥7500	
	舟木一夫コンサート2018 コンサート2018は和・洋2部構成でお楽しみいただけます!	11(木)	14:00	全席指定 ¥8000	(株)鈴木企画 092(285)4864
	北九州市民文化大学 文化講演会 講師:福岡伸一(生物学者・青山学院大学教授)	13(土)	13:30	関係者 (随時募集)	北九州市民文化大学 093(522)5008
	創立60周年 北九州交響楽団 第120回定期演奏会 指揮:湯浅卓雄 ヴァイオリン:篠崎史紀	14(日)	15:00	一般 ¥1300 学生 ¥800 ※当日各¥200増 ※全席自由	北九州交響楽団事務局 093(533)3456
	玉置浩二 CONCERT TOUR 2018 ~60'CARNATION~	21(日)	17:00	全席指定 ¥7800 ※対象:4歳以上 ※完売	北九州ソレイユホール 093(592)5405
	北九州市立高等学校吹奏楽部 第44回定期演奏会	27(土)	18:00	全席自由 ¥500	北九州市立高等学校吹奏楽部 093(881)5440
	ジョージア国立民族合唱舞踊団 「ルスタビ」シルクロードの十字路口から驚異の合唱舞踊団が来日!	28(日)	14:00 18:30	A席 ¥7500 B席 ¥7000	MIN-ON北九州 093(884)1833

小倉北 北九州市漫画ミュージアム

小倉北小倉北区浅野2-14-5(あるあるCity5F・6F) ☎093(512)5077
 開11:00~19:00(入館は閉館の30分前まで) 小倉駅 徒歩2分 休10/1~3(臨時休館)、火曜日、年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
企画展示室	鋼の錬金術師展 貴重な漫画生原稿で「ハガレン」の世界を振り返ります。	10/13(土)~12/9(日)		一般 ¥1000 中高生 ¥500 小学生 ¥250 [常設展セット券] 一般 ¥1200 中高生 ¥600 小学生 ¥300	北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077
ミニギャラリー	原型師の世界 岩倉圭二展 地元出身・在住のフィギュア原型師の作品と制作過程を紹介。	8/4(土)~11/15(木)		無料 常設展入場料が必要	
	北九州漫画家列伝~陸奥A子特集~ 北九州市ゆかりの漫画家・陸奥A子の初公開原画などを展示。	8/18(土)~10/26(金)		無料 常設展入場料が必要	
	海峡マンガ合戦~中国ブロック YU-TA~ 日本漫画家協会九州ブロックと中国ブロックに所属する作家のミニ展シリーズ。	9/15(土)~11/22(木)		無料 常設展入場料が必要	
イベントコーナー	漫画スクール ①カラーイラストの描き方(「色」の話) ②漫画テクニク(擬音や集中線など)	①7(日) ②21(日)	13:00~ 16:00	無料 常設展入場料が必要 ※対象:小学3年生以上 ※要電話申込、定員各20名	
	漫画体験 漫画の模写や塗り絵、ペンの使い方など、初心者でも参加できます。	14(日) 27(土)	13:30~ 16:30	無料 常設展入場料が必要 ※当日各先着20名、途中参加可	
	やべみつのり講演会「紙芝居と僕」 紙芝居・絵本作家のやべ先生が紙芝居をテーマに楽しいお話をします	28(日)	14:00~ 15:30	無料 常設展入場料が必要 ※要電話申込、定員50名	

小倉北 北九州市立小倉城庭園

小倉北小倉北区城内1-2 ☎093(582)2747 開9:00~18:00(4月~10月)入館は閉館の30分前まで
 小倉駅 徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 休なし

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
奮闘室	武将のたしなみ ~利休・三斎・織部とつながる松井家の茶の湯~ 細川家筆頭家老である松井家が守り続けた茶道具を紹介します。	開催中~11/18(日)		一般 ¥300 中高生 ¥150 小学生 ¥100	北九州市立小倉城庭園 093(582)2747
奮闘室	茶道のお話&茶道具のお話 表千家と肥後古流の違いや、松井家の茶道具について学芸員がお話します。	6(土)	14:00	一般 ¥300 中高生 ¥150 小学生 ¥100	
研修室	講演会「小倉藩上野焼と菜園場窯」 細川氏のお楽しみ窯である菜園場窯と、上野焼との関係についてお話します。	27(土)	14:00	¥1000 (入館料込)	
庭園内	春花秋月 ~十六夜庭園~ 夜間特別開園 園内各所をライトアップし、幻想的な灯(あかり)で秋の夜の庭園をお楽しみいただけます。	19(金)~ 21(日)	18:00	一般 ¥800 小中学生 ¥500 (星茶付・入館料込)	

小倉北 北九州市立こども文化会館(併設津市民センター)

小倉北小倉北区下道津4-3-2 ☎093(592)4152 開9:00~17:00
 小倉北特別支援学校 徒歩1分、「下道津」徒歩5分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始 20台

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
図書室	ビデオの一む 子ども向けアニメの上映「おぼけのハロウィン」	14(日)	14:00	無料	北九州市立こども文化会館 093(592)4152
	おはなしワールド 絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊びなど	27(土)	14:00	無料	
児童劇場	劇団あらかると公演 出演:劇団あらかると 演目:こんこん谷のなかまたち~かーすけのゆめ~	28(日)	14:00	無料	

北九州市立男女共同参画センター・ムーブ



所小倉北区大手町11-4 画093(583)3939 画9:30~21:30 画「西小倉駅」徒歩15分
画「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分
画「所内整理日(毎月最終木曜日及び年4回の第2木曜日)、年末年始」画「有料」

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ホール	ヤマハ ピアノ・エレクトーン個人発表会 ピアノ・エレクトーン発表会	8月(祝) 28(日)	13:00	無料	株式会社ヤマハミュージッククリエティング小倉店 093(531)4342【甲斐】
	劇団風の子九州やだやだあっかんべー公演 障がいをもった児童青少年・その親、地域住民の方々への演劇	14(日)	14:00	¥200	劇団風の子九州 092(841)7889【矢野】
	第4回ヤマハジュニアピアノコンクール ピアノコンクール	21(日)	13:00	無料	株式会社ヤマハミュージッククリエティング小倉店 093(531)4342【甲斐】

北九州市立美術館分館



所小倉北区室町1-1-1 リバーウォーク北九州5F 画093(562)3215 画10:00~18:00(入館は閉館30分前まで)
画「西小倉駅」徒歩5分、「小倉駅」徒歩10分 画「室町・リバーウォーク前」徒歩1分 画「会期中無休」画「有料」

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
石川直樹 この星の光の地図を写す 過酷な極地から都市の混沌まで、世界をフィールドに活躍する写真家・石川直樹の写真や映像、愛用の道具などを総合的に紹介	9/8(土)~11/4(日)	一般 ¥1100 高大生 ¥600 小中生 ¥400 ※20名以上の団体料金 一般 ¥900 高大生 ¥400 小中生 ¥300	北九州市立美術館分館 093(562)3215

北九州市立文学館



所小倉北区城内4-1 画093(571)1505 画9:30~18:00(入館は閉館の30分前まで)
画「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 画「勝山公園(市立文学館前)」徒歩1分
画「月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始」

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
描かれた西郷どん展~アート、文学、サブカルから~ 美術、文学、サブカルチャーなどに描かれる西郷隆盛のイメージを紹介する。	10/27(土)~ 12/16(日)		一般 ¥700 中高生 ¥200 小学生 ¥100 ※30人以上の団体料金 一般 ¥560 中高生 ¥160 小学生 ¥80	北九州市立文学館 093(571)1505
描かれた西郷どん展開会記念講話「錦絵のなかの『西郷どん』」 講師:生住昌大さん(北九州市立大学准教授)	27(土)	11:00	無料	

北九州市立松本清張記念館



所小倉北区城内2-3 画093(582)2761 画9:30~18:00(入館は閉館の30分前まで)
画「西小倉駅」徒歩5分 画「小倉城・松本清張記念館前」徒歩1分 画「年末」

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
展示室	開館20周年記念 特別企画展「清張オマージュ展」 清張から創作の情熱を得たアーティストによるオマージュ作品を紹介。	7/21(土)~10/31(水)	常設展示観覧料を含む 大人 ¥500 中高生 ¥300 小学生 ¥200	松本清張記念館 093(582)2761
ホール2階	西日本工業大学とのコラボ企画 大学生のアイデアで松本清張記念館開館20周年を祝います。	9/1(土)~10/31(水)	常設展示観覧料を含む 大人 ¥500 中高生 ¥300 小学生 ¥200	

小倉井筒屋



所小倉北区船場町1-1 画093(522)3111(代) 画10:00~19:00※各最終日は16:00に閉館
画「小倉駅」徒歩7分 画「不定休」

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
新館7階大画廊	~遊牧民の絨毯~ キリム&ギャッペ キリム絨毯を中心にトルコ石やガラス工芸品などを紹介。	9/26(水)~10/2(火)	無料	小倉井筒屋 大画廊 093(522)2521
	~没後50年~ 藤田嗣治版画展	3(水)~9(火)	無料	
	ゲゲゲの鬼太郎と妖怪たち 水木しげるの版画展 代表作「ゲゲゲの鬼太郎」などのキャラクターたちの貴重な美術版画を展示。	10(水)~16(火)	無料	
	世界の秘境を往く 中村勝人絵画展 シルクロードの風景とそこで暮らす民族の生活を取材して描いた作品を紹介。	17(水)~23(火)	無料	
	~布に描く世界~ 出岡由行染色絵画展 伝統的なろうけつ染めで描かれた色鮮やかな染色絵画約30点を展示。	24(水)~30(火)	無料	
新館7階小画廊	日本刀展	9/26(水)~10/2(火)	無料	小倉井筒屋 小画廊 093(522)2521
	やさしさ 林泰石展 ユーモアのある鬼などをテーマに心根の優しさを表現した墨彩画。	3(水)~9(火)	無料	
	特選 版画展	10(水)~16(火)	無料	
	没後40年 熊谷守一版画と有名作家版画展 仙人・画仙と呼ばれた熊谷守一の淡彩・書・版画 約20点を展示。	17(水)~30(火)	無料	

水環境館



所小倉北区船場町1-2 画093(551)3011 画10:00~19:00
画「小倉駅」徒歩10分、「西小倉駅」徒歩10分 画「勝山橋」徒歩1分、「魚町」徒歩3分 画「年末年始」

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
多目的ホール	「歌とピアノの奏べ」 歌 酒井京子 ピアノ 湯田美津子	3(水)	14:00	無料	水環境館 093(551)3011
	「バイオリンとピアノの奏べ」 バイオリン 加来洋子 ピアノ 湯田美津子	17(水)	14:00	無料	

小倉南 小倉南生涯学習センター

所小倉南区若園5-1-5 ☎093(931)1286 時9:00~22:00 小倉南区役所 徒歩1分、「企教中学校前」徒歩2分
 小倉南モノレール「北方駅」徒歩12分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	第41回(市制55周年)小倉南文化連盟文化祭 民踊大会	7日	10:30	¥300	小倉南民踊協会 093(961)0476【石原】
	第44回 小倉南文化祭 吟詠剣詩舞大会	14日	10:00	無料	小倉南吟詠剣舞連盟事務局 090(3463)0808【富永】
	小倉南区文化祭 民謡大会 民謡・民舞・歌謡・太鼓	28日	9:30	無料	小倉南民謡協会 093(963)1011【大楠】
展示コーナー	秋のいけばな展	6(土)~7(日)	9:00~17:00	無料 ※7日は16:00まで	小倉南文化連盟 華道協会事務局 090(2962)9122
	小倉南俳画展	23(火)~28(日)	9:00~17:00	無料 ※23日は10:00から、28日は16:00まで	小倉南柳史俳画会 090(7159)2416【築別】
	小倉南美術協会工芸部 創作フラワー展	10/30(火)~11/4(日)	9:00~17:00	無料 ※10/30日は13:00から、11/4日は15:00まで	小倉南美術協会工芸部 093(451)3201【山岸】

若松 若松市民会館

所若松区本町3-13-1 ☎093(771)8131 時9:00~22:00
 小倉南モノレール「若松駅」徒歩1分 大橋通り「若松駅」「若松市民会館前」徒歩2分 休年末年始 110台(共用)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	第25回若松芸能まつり	14日	10:00	前売り券 ¥500 ※当日¥100増	若松芸能まつり実行委員会 093(771)8131
	若松区文化祭若松区民音楽会	28日	14:00	¥500	若松区文化協会洋楽部 093(771)2092【武石】
小ホール	若松区文化祭吟詠剣詩舞大会 独吟・合吟・連吟	7日	10:00	無料	若松区文化協会詩吟部 093(771)2196【岡崎】
	第39回吟詠剣詩舞道大会	28日	13:00	無料	福岡県吟詠剣詩舞道総連盟 090(2513)9199【楠本】
展示美術室	深町・久岐の浜水彩画クラブ作品展	2(火)~8(日)	10:00	無料	久岐の浜水彩画クラブ 090(8403)8835【三宅】

若松 現代美術センター CCA北九州

所若松区ひびきの2-5 学術研究都市 ☎093(695)3691 時10:00~17:00(展覧会開催時のみ)
 小倉南モノレール「学研都市ひびきの」徒歩3分 休年末年始

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
大ホール	CCA 20+プロジェクト ルアンサック・アヌワトウィモン展 タイのアーティストによる「輪廻転生」をテーマとした作品の展覧会	10/1(月)~11/9(金) (日・祝休み)	無料 ※土曜日は12:00から	現代美術センター-CCA北九州 093(695)3691

八幡東 北九州イノベーションギャラリー(産業技術保存継承センター)

所八幡東区東田2-2-11 ☎093(663)5411 時平日9:00~19:00、土・日・祝日17:00まで(入館は閉館30分前まで)
 小倉南モノレール「スペースワールド駅」徒歩5分 小倉南モノレール「いのちのたび博物館」徒歩3分
 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始 1大型30台、普通300台(有料)

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
ギャラリー	秋企画展「光のふしぎ展 2」 光が魅せる色や音と、人の動きが反応し合う、ふしぎなスペースで遊んでみましょう。	10/13(土)~1/14(日)	大人 ¥300 小(小中学生) ¥100 ※小学生未満無料	北九州イノベーションギャラリー 093(663)5411

八幡東 北九州市立旧百三十銀行ギャラリー

所八幡東区西本町1-20-2 ☎093(661)9130 時10:00~18:00
 小倉南モノレール「八幡駅」徒歩5分 休年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
大ホール	第4回 ちょっとおしゃれな手作り作品展 主催 櫻井妙子ほか10名	5(金)~6(土)	10:30~16:00	無料	093(603)1060【櫻井】

八幡東 北九州市立いのちのたび博物館(自然史・歴史博物館)

所八幡東区東田2-4-1 ☎093(681)1011 時9:00~17:00(入館は閉館30分前まで)
 小倉南モノレール「スペースワールド駅」徒歩5分 小倉南モノレール「いのちのたび博物館」徒歩1分
 休年末年始、6月下旬(約1週間) 1大型30台、普通300台(有料)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	秋の特別展「食のたび—箸と和食の文化史—」 旅順博物館の箸コレクションや、古代から江戸時代までの食文化について紹介	10/20(土)~12/9(日)		大人 ¥500 高校生 ¥300 小中学生 ¥200 ※常設展は別途料金が必要 ※常設展とのセット券あり	いのちのたび博物館 093(681)1011
大ホール	歴史講演会「日本の食文化と和食の発達」 講師:国士舘大学 21世紀アジア学部 教授 原田信男氏	20(土)	13:30	無料 ※小学生以下は保護者の参加が必要	
大ホール	秋の特別展関連イベント「ハロウィン☆ナイトミュージアム」 ハロウィン仕様に装飾した夜の博物館内と特別展を観覧します。	27(土)	18:00	大人 ¥600 高校生 ¥400 小中学生 ¥300 ※小学生以下は保護者の参加が必要 ※セブンチケットのみ	
大ホール	室内講座「いのちのたび子ども教室(後期)」 博物館の特色を生かした体験活動などを行い、自然や文化について学習します。	10/27(土)~1/26(土)	13:30	保険代(全6回分) ¥300 ※対象:小学4年生~中学3年生 ※要事前申込 ※おむね第2・4土曜日に開催	
大ホール	室内講座「植物細密画を描いてみよう!」 初心者向けに、描きかたの基本と要点を段階に分けて指導します。	28(日)	13:00	材料費 ¥200 ※対象:小学生以上 ※要事前申込(小学生は保護者同伴)	

八幡東 北九州市立児童文化科学館

所八幡東区桃園3-1-5 ☎093(671)4566 時9:00~17:00(入館は閉館30分前まで)
 小倉南モノレール「市立児童文化科学館前」徒歩5分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
会議室	第61回福岡県児童生徒 発明くふう展 小学生から中学生までの発明作品を展示します	17(水)~21(日)		無料	児童文化科学館 093(671)4566
展示室	星の観望の夕べ プラネタリウム観覧後、月や火星など秋の星空を望遠鏡で観察します	20(土)	18:30~20:00	大人 ¥100 中学生 ¥70 小学生 ¥50 ※中学生以下は保護者の参加が必要 ※先着100名、6時から電話受付開始	
大ホール	秋の子ども文化劇場 子ども向けの紙芝居や手あそびなどを行います	21(日)	14:00~14:50	無料	

所八幡東区尾倉2-6-6 画093(661)1122 画9:00~21:00、日曜日は17:00まで
 画「八幡駅」徒歩10分 画「八幡駅入口第一・第二」、「市立八幡病院」徒歩5分
 画月曜日、祝日、年末年始

八幡東 **北九州市立西部勤労婦人センター** (レディスやはた)



会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
能舞台	玉すだれとバルーンアート ひびき落笑会による玉すだれとバルーンアート	13(土)	12:00	無料 ※要事前申込	北九州市立西部勤労婦人センター (レディスやはた) 093(661)1122
	外国人と聴く「和太鼓」 英語資料あり	13(土)	12:40	無料	
	落語 宗像落語会による落語	14(日)	11:00	無料 ※要事前申込	
	外国人と観る「狂言〜棒しばり〜」 外国人にも分かりやすい英語の解説付き	14(日)	13:00	無料 ※要事前申込	

八幡西 **北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館**

所八幡西区木屋瀬3-16-26 画093(619)1149 画9:00~17:30(入館は17:00まで) 画「筑前植木駅」徒歩15分
 画(筑豊電鉄)「木屋瀬駅」徒歩5分 画九州自動車道「八幡IC」、北九州都市高速「馬場山ランプ」約10分
 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
展示室	第70回企画展「江利チエミ展 ~梅井崇生コレクション~」 障 「北九州音頭」を歌った江利チエミ、その多彩な活躍を振り返ります。	10/27(土)~12/2(日)	大人 ¥200 高校生 ¥100 小中学生 ¥50	長崎街道木屋瀬宿記念館 093(619)1149

八幡西 **黒崎井筒屋**

所八幡西区黒崎1-1-1 画093(643)5111(代) 画10:00~19:30※各最終日は17:00に閉館
 画「黒崎駅」隣接 画不定休

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
6階 ギャラリー	十四代 李参平作陶展~泉山磁石と向きあう~ 有田焼陶祖・李参平の直系の子孫で14代にあたる金ヶ江三兵衛氏の作品展。	2(火)~7(日)	無料	黒崎井筒屋 ギャラリー 093(643)5268
	大野哲 作陶展~ヒカリの燈幻郷~ 陶製のシェードや、動物の置物などを展示。	9(火)~14(日)	無料	
	萩焼 昌平山窯 作陶展	16(火)~21(日)	無料	
	宝石展	24(水)~25(木)	無料	
	谷口靖 絵画展 北九州在住。心象風景を描いた作品約20点を展示。	10/30(火)~11/4(日)	無料	

八幡西 **黒崎ひびしんホール** (北九州市立黒崎文化ホール)

所八幡西区岸の浦2-1-1 画093(621)4566 画9:00~22:00
 画「黒崎駅」徒歩10分 画(筑豊電鉄)「黒崎駅前」徒歩10分 画「熊手四ツ角」徒歩1分
 画北九州都市高速「黒崎IC」5分 画年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	穴生学舎混声合唱団つばさ第21回定期演奏会	7(日)	14:30	無料 ※入場整理券発行	穴生学舎混声合唱団つばさ 093(603)6044【木下】
	北九州マンドリン合奏団第45回定期演奏会	8(月)祝	14:30	¥500 ※前売・当日共	090(1161)9188【川橋】
	ヤングサンタチャリティ吹奏楽コンサート	14(日)	14:00	¥1500 ※全席自由	(一社)北九州青年経営者会議 093(863)0157
	八幡東区秋季総合文化祭 八幡日本舞踊協会 秋の文化祭	21(日)	11:00	¥3000	八幡日本舞踊協会 090(6423)7540【藤間胡豊】
	MOA美術館北九州児童作品展表彰式	28(日)	13:00	無料	MOA美術館北九州児童作品展実行委員会 093(284)3854
中ホール	合唱の街・北九州 黒崎ひびしんうたごえホール ~みんなで楽しく歌いましょう~	5(金)	13:00	¥500	黒崎ひびしんホール 093(621)4566
	第39回新きたきゅう音楽塾in黒崎 「アンサンブル・アンサンブル」 ~知られざる名曲中心に~ 吉田尚子(クラリネット)・永野栄子(ピアノ)・田室信哉(フルート)・永江恵子(ファゴット)	11(木)	13:00	¥500	
	ブルグミュラーコンクール 北九州地区大会	14(日)	10:30	無料	
	1回目 太鼓衆鼓響と太鼓であそぼ!! 2回目 THE LIVE ~二発目~	28(日)	1回目/11:00 2回目/14:00	1回目/無料 2回目/¥1000 ※2回目:当日¥500増	太鼓衆鼓響 090(8228)2804【山田】

八幡西 **北九州市立美術館 黒崎市民ギャラリー**

所八幡西区黒崎3-15-3コムシティ3F 画093(644)5206 画9:00~19:00(入館は閉館30分前まで)※企画展により異なる
 画「黒崎駅」徒歩1分 画年末年始および館内整理日

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
全展示室	第29回東光会福岡支部洋画作品展 洋画	16(火)~21(日)	10:00~18:00	無料 ※21日は16:00まで	東光会福岡支部 090(4483)8233【佐藤】
	第53回八幡美術公募展 洋画・日本画	23(火)~28(日)	9:30~17:00	無料 ※28日は16:00まで	八幡東・西文化連盟 093(651)0690【津國】
	2018ふくおか県障がい児者美術展 洋画・日本画・書・写真	10/30(火)~11/4(日)	10:00~17:00	無料	福岡県人づくり・県民生活部文化振興課 092(643)3346【小玉】
展示室1	第19回西川幸夫スケッチ・淡彩「四季彩」教室総合展 洋画	1(月)~7(日)	9:00~18:00	無料 ※1月は10:00から、7日は17:00まで	西川幸夫スケッチ・淡彩「四季彩」教室 090(1926)6738【大川】
	日本風景写真協会福岡第二支部(北九州)2018写真展 写真	8(月)祝~14(日)	9:00~18:00	無料 ※8月祝日は12:00から、14日は16:00まで	日本風景写真協会福岡第二支部 093(662)5256【高田】
展示室2	グループ創絵画展 洋画	1(月)~7(日)	10:00~17:00	無料 ※1月は12:00から	グループ創 093(617)3726【高倉】
	平成30年度八幡西写真展 写真	9(火)~14(日)	9:00~17:00	無料 ※14日は15:00まで	八幡西写真連盟 093(741)5931【吉浦】

八幡西生涯学習総合センター

所八幡西区黒崎3-15-3 画093(641)9360
 画9:00~22:00 画黒崎駅 徒歩1分 画黒崎IC 約6分 画年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
イオンモール	北九州JAZZ BOSSA-NOVA CLUB 音楽のある街づくり ミニコンサート 毎月第2土曜日に、ジャズやボサノバ、映画音楽などを演奏するミニコンサートを実施	13(土)	12:00~13:00	無料	北九州JAZZ BOSSA-NOVA CLUB 093(671)0411【石橋】

戸畑 北九州市立美術館本館

所戸畑区西鞆ヶ谷町21-1 画093(882)7777 画9:30~17:30(入館は閉館30分前まで)
 画「美術館口」徒歩10分、「七条」「美術館口」より無料シャトルバス運行 画210台
 画月曜日(祝日・振替休日の場合翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
企画展示室	没後80年 青柳喜兵衛とその時代 大正末から昭和初期に活躍した洋画家・青柳喜兵衛。油絵画、装丁、挿絵や、親交のあった作家たちを紹介。	開催中~11/11(日)		一般 ¥1100 高大生 ¥600 小中生 ¥400 ※20名以上の団体料金 一般 ¥900 高大生 ¥400 小中生 ¥300	北九州市立美術館 093(882)7777
コレクション展示室	コレクション展Ⅱ 特集 アメリカで活躍したアーティストたち 1960's-80's 1960~80年代にアメリカで活躍した作家に焦点をあて、戦後アメリカ美術の動向を展望。一部写真撮影可。	開催中~12/16(日)		一般 ¥150 高大生 ¥100 小中生 ¥50 ※20名以上の団体料金 一般 ¥120 高大生 ¥80 小中生 ¥40	
レクチャールーム	講演会2 「青柳喜兵衛と中原中也—詩画集『牛乳の歌』をめぐって」 講師:坂口博(火野葦平資料の会 会長)	6(土)	14:00 13:30開場	無料	090(3015)4023【友尾】
	講演会3「青柳喜兵衛の絵画世界」 講師:重松知美(北九州市立美術館学芸員)	20(土)	14:00 13:30開場	無料	
市民ギャラリー	アナログ空想園 友尾由紀子展 洋画	2(火)~7(日)		無料 ※7日は16:30まで	白の會 093(321)3651 キルターズQ 093(652)6824 戸畑美術協会 (戸畑区役所コミュニティ支援課) 093(871)1501
	白の會展 洋画・その他	16(火)~21(日)	10:00~17:00	無料 ※21日は16:00まで	
	第10回 キルターズQ パッチワークキルト展 その他	23(火)~28(日)		無料 ※28日は16:00まで	
	第70回 戸畑区美術展 洋画・日本画・彫刻・工芸・書・写真	10/30(火)~11/4(日)		無料 ※11/4日は17:00まで	

戸畑 戸畑市民会館(ウェルとばた内)

所戸畑区汐井町1-6 画093(871)7200 画9:00~22:00
 画「戸畑駅」徒歩1分 画「戸畑駅」徒歩1分 画年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	西日本豪雨災害支援・中之島流大正琴 第31回大正琴コンサート 演奏曲:花は咲く チャコの海岸物語 秋櫻 いちご白書 夜桜お七 乾杯 ほか	5(金)	10:30	無料 ※整理券あり	中之島流大正琴 九州地区福岡県本部 093(741)1097【古森】
	北九州聖楽研究会 第66回定期演奏会 ~バロック音楽をあなたに 珠玉の小品集~	7(日)	15:00	一般 ¥2500 学生 ¥1000 ※当日一般 ¥500増	北九州聖楽研究会 090(5478)9401【野口】
	北九州芸術祭 三曲演奏会 箏・三絃・尺八による古曲・新曲の三曲合奏です	8(月)祝	11:00	¥1000 ※対象:小学生以上	北九州三曲協会 0979(82)4103【浅成】
	市制55周年記念 北九州市・大連市合唱交流演奏会 北九州童謡・唱歌かたりべの会と大連市平安合唱団による日中の合唱交流会	20(土)	14:00	無料 ※要入場整理券 ※全席自由	(公財)北九州市芸術文化振興財団音楽事業課 093(663)6661
	戸畑区民音楽祭 ジャズ・ポピュラー	21(日)	14:00	無料	戸畑区文化団体連合会 093(884)0017
中ホール	宮田久美子 心の音コンサート「人を恋うる歌」 歌とピアノと弾き語りと解説で 平城山・初恋・歌劇夕鶴~サティ ほか 伴奏:菅加奈子	5(金)	19:00	¥3000 ※親子観覧室あり	宮田久美子心の音会 093(618)2609
	新日鉄八幡うたう会 コンサート	19(金)	14:00	¥1000	新日鉄八幡うたう会 090(2851)9169
	ピティナ・ピアノステップ・小倉ステーション ピアノソロ・連弾・フルート・チェロとのアンサンブル トークコンサート	21(日)	10:00	無料	ピティナ・ピアノステップ・小倉ステーション 093(691)9568【田村】
ホール	第33回 北九州市中学校文化連盟 文化総合発表会 ステージは箏曲・演劇等9種。展示は美術・書写等5種。野点もあります	14(日)	12:30	無料	北九州市立二島中学校 093(701)3377【古子】

戸畑 戸畑生涯学習センター

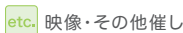
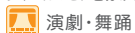
所戸畑区中本町7-20 画093(882)4281 画9:00~22:00 画「戸畑駅」徒歩5分
 画「戸畑駅」徒歩5分 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
音楽室	浅生水彩画作品展 会員18名による作品約40点	16(火)~21(日)	10:00~17:00	無料 ※16(火)は13:00から、21(日)は15:00まで	浅生水彩画クラブ 090(2086)7442【甲山】

CulCulの主な設置場所

各区役所・出張所、市内JR駅、市民会館、市民センター、生涯学習センター、図書館、北九州空港、男女共同参画センター・ムーブ、井筒屋、モノレール駅、レインボープラザ、北九州芸術劇場プレイガイド・インフォメーション、響ホールなど

ジャンルごとに色分けして表記しています



※9月11日現在の情報です
 ※催しは内容など変更になる場合がございます

障 障害者手帳減免があります



2018年
10月号表紙
曲里の松並木

北九州市芸術文化情報誌「CulCul・かるかる」

■発行日/2018.10.1

■発行/北九州市

■編集・制作/(公財)北九州市芸術文化振興財団 文化情報課 〒803-0812 北九州市小倉北区室町1-1-11-5F

TEL:093(562)3027 FAX:093(562)3029 E-mail:culcul@kicpac.jp 北九州市印刷物登録番号 第1809002A号

情報コーナー

■タウンミーティング

「東アジア文化都市2020北九州」に向けて

11月2日（金）午後3時から。リーガロイヤルホテル小倉4階ロイヤルホール（小倉北区浅野）。2020年の「東アジア文化都市」開催地決定を記念し開催。基調講演は市長・北橋健治。日本舞踊家・藤間蘭黄、文化庁文化審議会委員・柴田英紀によるトークショーなど。入場無料。定員400人、10月1日（月）から、電話・郵送・ファクシミリ（093・581・5755）・eメールで申込受付開始。〒803-8501小倉北区城

内1の1/shi-bunkakikaku@city.kitakyushu.jp

北九州市役所文化企画課
093（582）2391



文化庁との共同記者会見の様子(8月8日)

■創立60周年 北九州交響楽団 第120回定期演奏会

10月14日（日）午後2時20分開場、同3時開演。北九州ソレイユホール（小倉北区大手町）。指揮、湯浅卓雄。バイオリン、

篠崎史紀。曲目は、ワーグナー「楽劇『ニルンベルクのマイスタージンガー』第一幕への前奏曲」、ブルッフ「バイオリン協奏曲第2番」、ベルリオーズ「幻想交響曲」。全席自由。入場料、一般1300円、学生（小学生以上）800円。当日各200円増。親子室あり。北九州交響楽団事務局
093（533）3456



『創立60周年 北九州交響楽団 第120回定期演奏会』チラシ

■市制55周年記念 北九州市・大連市合唱交流演奏会

10月20日（土）午後1時30分開場、同2時開演。戸畑市民会館大ホール（戸畑区汐井町ウエルとばた内）。出演は、北九州童謡・唱歌かたりべの会、大連市平安合唱団、北九州市ジュニアオーケストラ（アンサンブル出演）。全席自由。入場無料。入場整理券が必要。響ホール、北九州芸術劇場プレイガイドなどで配布。（公財）北九州市芸術文化振興財団音楽事業課
093（663）6661



2017年4月大連での公演風景

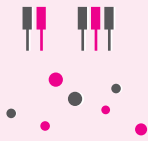
リバーウォーク北九州6F）。シーナ&ロケッツのシーナの生きざまが地元劇団のステージでよみがえる。作、葉月けいこ（北九州市文化大使）。演出、井生定巳。全席自由。入場料、一般3000円、大学生以下2000円。当日各500円増。劇中曲にもご期待ください。劇団青春座
093（922）4995



『SHEENA ~ I LOVE YOU ~』チラシ

永野栄子

いろはに
ぴあの



子どもの才能を最大限に引き出すためには、ご両親の力が不可欠なのは言うまでもありません。ただ教育に熱心なだけでなく、その性格的資質が大きく影響するように思います。

A君は、1年ほど前からうちに通い始め、そのときはどうにもこうにもならず頭を悩ませたのですが、そんなときもお母さ

まは「練習の仕方が明確になって、演奏が変わってきたね」「こんなに弾けるようになって嬉しいね」と言葉掛けはいつも前向きです。私がたまに褒めると「うわ良かったねー」と心から子どもと共に喜んでくれて、逆に

子どもの才能を引き出す秘訣は……

私が「いやいやそこまで……」と内心苦笑いするほど。そして、最近では、お母さまのその言葉につられるかのようにA君がメキメキと上達し始め、目覚ましい進歩に目を見張っています。もしこのお母さまが、いつも

「うちの子全然弾けなくて」「だめですね。すみません」、褒めても「いやいや、こんなんじやまだ全然だめですよね」とおっしゃるような方だったら、A君はこんなに上達することができただろうかと考えます。

高い才能を有する子どもも、周りは「まだまだ……」とストイックに接してしまいがちですが、このお母さまを見習って、私もピアノの母親として子どもを乗せてあげなげやと反省です。

■SHEENA I LOVE YOU

11月10日（土）午後1時30分と同6時30分開演。同11日（日）午後1時30分開演。各公演とも開場は開演の30分前。北九州芸術劇場中劇場（小倉北区室町）

北九州市文化芸術メディアサイト
CulCul・かるかる



ウェブで情報発信中!

スマホ・パソコンから

http://www.kitakyushu-culcul.jp

●主なコンテンツ

- ・『CulCul・かるかる』最新号の記事
- ・イベント情報
- ・イベントカレンダー
- ・文化施設案内
- ・バックナンバー (PDF)
- ・関連リンク ほか

かるかる
CulCul
CulturalCultural

描かれた西郷どん展
～アート、文学、サブカルから～

北九州市立文学館 学芸員

中西 由紀子 Yukiko Nakanishi



西郷隆盛像
永島孟斎 1877年10月5日届出 鹿児島市立美術館蔵



文学館では、10月27日から12月16日まで特別企画展「描かれた西郷どん展」アート、文学、サブカルから」を開催します。明治維新（1868年）から1950年、2018年のNHK大河ドラマの主人公には維新最大の功績者といわれる西郷隆盛が選ばれました。

太い眉にどんぐり眼のいがぐり頭——「西郷さん」と言えば、私たちにはある共通のイメージが思い浮かびます。

しかし実は、西郷隆盛の写真は1枚も見つかっておらず、実際の姿は明らかではありません。本展では、その空白の実像を美術や文学、サブカルチャーがどのように描き、埋めていったのかたどります。そこには、私たち日本人が「西郷どん」に何を、何を託したのかが表れているのではないのでしょうか。

展示資料から

- 展示構成
 - 1、プロローグ「西郷隆盛の生涯」
 - 2、アートになった西郷隆盛
 - 3、文学作品に見る西郷隆盛
 - 4、愛される西郷隆盛「サブカルチャーへの広がり」
 - 5、エピローグ「わたしが描く西郷隆盛」
- 美術作品では洋画、日本画の肖像のほか、西郷を描いた錦絵

をご紹介します。

錦絵は多色刷りの浮世絵版画で、特に西南戦争（1877年）の際は、新聞記事のビジュアル面を補完するメディアとして流通しました。ただ、写真と違い事実を見せるといよりは人々の夢をのせる想像力の産物だったようです。

図版の「西郷隆盛像」は西郷の死を釈迦の入滅に模しています。当時地球に大接近した火星に西郷の影を見る「西郷星」のイメージも錦絵に描かれました。文学では、有名な司馬遼太郎「翔ぶが如く」や海音寺潮五郎「西郷隆盛」のほかにも多くの作家が西郷を描いています。

意外なところでは、芥川龍之介、武者小路実篤、三島由紀夫など。北九州市出身の松本清張の「西郷札」も取り上げます。ほか、歴代大河ドラマで西郷を演じた俳優一覧やおもしろかわい西郷グッズも登場します。展示の最後には、観覧者それぞれが自分の「西郷どん」像を描く体験コーナーもあります。

関連イベントのご案内

- 中園ミホさんトークライブ・11月24日（土）
- 現在放映中の大河ドラマ「西郷どん」（原作・林真理子）の脚本家・中園ミホを講師に迎えたイベントを開催。



中園ミホ

講師はドラマ「やまとなでしこ」「ハケンの品格」「Doctor-X 外科医・大門未知子」などの代表作を持つ人気脚本家。

- 開会記念講話・10月27日（土）
- テーマ、「錦絵のなかの「西郷どん」」。講師、生住昌大（北九州市立大学准教授）。
- 文学講座（全2回）・11月10日（土）、12月15日（土）
- テーマ、「西郷隆盛の漢詩と人生」。講師、林田愼之助（神戸女子大学名誉教授）。
- カフェコラボメニュー

会期中、カフェ・ラポール中央図書館で鹿児島特産品をテーマにしたメニューを提供。各イベントの申込方法や詳しい情報はチラシや文学館ホームページをご覧ください。

西郷隆盛は第1次長州征討（1864年）の際、小倉に滞在した記録があります。北九州ゆかりの資料も展示します。ぜひ、会場でそれぞれの「西郷どん」像を描いてください。

Information

描かれた西郷どん展
～アート、文学、サブカルから～

- 【会期】10月27日（土）～12月16日（日）
- 【開館時間】午前9時30分～午後6時（入館は午後5時30分まで）
- ※10月27日は開会式のため入場は午前10時30分から
- 【休館日】月曜日
- 【観覧料】一般700(560)円 中高生200(160)円 小学生100(80)円
- ※()内は30人以上の団体料金
- 【お問合せ】北九州市立文学館 093(571)1505

Event

中園ミホさんトークライブ

- 【日時】11月24日（土）午後1時30分～同3時
- 【会場】北九州市立男女共同参画センター・ムーブ
- 【定員】500人（応募多数の場合抽選）
- 【申込】往復はがきに住所、氏名、電話番号、同伴者の氏名を明記し、北九州市立文学館「トークライブ係」（〒803-0813 小倉北区城内4の1）へ、1枚につき2人まで申込可能。11月5日（月）必着



ガイマン賞2017上位入賞作品

漫画 hiroba

漫画と北九州

北九州市漫画ミュージアム 図書担当

田中千尋 Chihiro Tanaka

世界に広がる「ガイマン」

世界には日本とは制作方法も表現スタイルも異なる、多様な魅力的なマンガ文化や歴史があります。代表的なものとしては、アメリカン・コミックス（北米）、バンド・デシネ（欧州）、マンガ（韓国）などがあり、私たちはこれらをまとめて「ガイマン」と呼んでいます。日本のマンガと大きく異なっている点といえば、コマ割や出版形態（判型や彩色）でしょうか。その多くはフルカラーで、大判ハードカバーなんてこともしばしば。画集のような作品もたくさんあり、比較的高価なものもよく見られます。



トニー・ヴァレント『ラディアン』第1巻
©ANKAMA EDITIONS, By Tony Valente

でさらっと描かれた真ん丸なキャラクター。これがなんともユルい。比較的玄人向け作品の多いガイマンに対する心のハードルを一気に下げてくれます。内容は、典型的なフィンランド人の主人公・マッティが日常の中で出合う「ちよつと気まずいシチュエーション」を集めた1コママンガ集で、フィンランド人「日常あるある」が詰まっています、あまり知らないことのないフィンランドの生活を垣間見ることが出来ます。ところが、読み進めていくうちにこのマッティが抱える気まずさは私たち日本人とどこか共通していることに気付きます。それは思わず「分かる！」と心

の中で叫んでしまうほど。これを読んでみると、フィンランドの方とはとても良いお友達になれそうな気がします。実は、この作品は私が紹介するまでもなく、「読者が選ぶ翻訳マンガアワード ガイマン賞2017」で1位に選ばれたなど、すでに多くの日本人読者の共感を得ています。この「ガイマン賞」は今年も開催にむけて準備中です。昨年の「マッティは今日も憂鬱」に続き、何が選ばれるのか、非常に楽しみですね。北九州市漫画ミュージアムも主催館の一つとして、投票の行方を見守りたいと思います。さて、最近の若手作家の中では日本のマンガを読んで育った世代が描く「日本スタイルのガイマン」も増えてきました。今秋NHKでアニメ化されるフラ



ガイマン賞2017展示風景

ンス発の王道魔法バトル漫画「ラディアン」（ユーロマンガ/飛鳥新社）もその一つ。11月11日（日）には著者トニー・ヴァレントさんを北九州にお招きしたイベントも開催！ 詳細は決まり次第ホームページなどで公開されていきますので、お楽しみに。

アジアの国々との窓口でもある北九州市は、昔から文化の交流拠点として栄えてきました。昨今では海外からのインバウンドも増え、北九州市漫画ミュージアムにご来館される海外のお客様さまも年々増加の傾向にあります。これからも北九州市漫画ミュージアムでは海外のマンガも積極的にご紹介していきたいと思っております。

Information

ガイマン賞の詳細はホームページで確認できます
<http://www.gaiman.jp/>

【開館時間】午前11時～午後7時(入館は午後6時30分まで)
【休館日】毎週火曜日(休日の場合はその翌日)
10月1日(月)～3日(水)は臨時休館

【常設展観覧料】
一般400(320)円 中高生200(160)円 小学生100(80)円
小学生未満無料 ※()内は団体料金
【お問合せ】北九州市漫画ミュージアム
093(512)5077
<http://www.ktqmm.jp/>

美術 hiroba

美術館へ行こう！

北九州市立美術館 学芸員

山下理恵 Rie Yamashita



「DENALI」(1998年)

地球を駆ける写真家・石川直樹

写真家・石川直樹（1977年〜）は、22歳で、北極から南極までを人力で踏破するプロジエクト「Pole to Pole 2001」に

日本代表として参加。23歳で、七大陸最高峰の登頂に成功するなど、過酷な極地から都市の混沌に至るまで縦横に世界を歩いてきた。

特異な旅の経歴を持つ石川だが、彼は「冒険家」ではなく、あくまで「写真家」であり、どこまでも冷静で鋭敏な記録者の眼で世界を捉えてきた。写真は「世界の端的な模写」と彼は言う。向かってきたものに反応し、キャッチするようにシャッターを切る。写真の記録性を重視し、被写体のありのままを撮りなが

ら、そこには石川と被写体との関係性や、撮影時の状況や心情が如実に表れる。

例えば、20歳の石川が北米大陸最高峰デナリに初登頂した際に撮られた「DENALI」。眼下に広がる雄大な景色に、仲間の赤いフードが写りこんだ。初の高所登山で疲れ切っており、ゴーグルも手袋も着けたままノーファインダーで撮影したという「このようにしか撮れなかった」当時の状況を物語る。

近年、石川は人類学や民俗学など幅広い領域に関心を寄せ、作品のテーマとしてきた。POLARでは、北極圏の広い地域で見られる、狩猟・漁労の形態や、神話、動物の解体作法といった共



「POLAR」(2007年)



「MAREBITO」(2009年〜)

通性に着目。国という単位を超えて、北極圏に生きる人々の間に存在する緩やかなネットワークを写真で浮かび上がらせた。日本列島の南北に連なる島々を追う「ARCHIPELAGO」は、

国境によって区切られた地図を自明のものとせず、島々の連なりから世界を捉え直す試みである。また、本作のフィールドワークの過程で、各地の来訪神儀礼に迫る「MAREBITO」が生まれた。

石川の写真は常に新しい世界を見せてくれる。それは、単に珍しい景色という意味ではなく、国境や、中心と辺境といった固定観念にとらわれない世界の見方を提示する。

北九州市立美術館分館にて開催される「石川直樹 この星の光の地図を写す」は、写真や映

Information

石川直樹 この星の光の地図を写す

【会場】北九州市立美術館分館（リバーウォーク北九州5F）

【会期】9月8日（土）～11月4日（日） ※会期中無休

【開館時間】午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）

【観覧料】一般1100円（900円） 高大生600円（400円） 小中生400円（300円）

※（ ）内は前売りおよび20名以上の団体料金

障害者手帳提示の方は無料

年長者施設利用証提示の方は2割減免

【お問合せ】093(562)3215

【特設サイト】<http://n-ishikawa-kitaq.com/>

※写真シリーズ作品、（ ）内は発表年

像、石川が実際に使用してきた道具なども含めて、地球規模に及ぶ彼の軌跡をたどる、石川にとって初の大規模個展である。本文で触れたシリーズのほか、各地に残る先史時代の壁画を撮影した「NEW DIMENSION」、ポリネシア・トライアングルの島々を捉えた「CORONA」、ヒマラヤの西端に位置する世界第2位の高峰に向かう遠征で撮影された「K2」など、主要シリーズを一堂に展示する貴重な機会となる。また、石川が2008年に撮影した北九州市内の写真も初公開する。

「再現家屋のイラスト・ルポ」

文芸 hiroba

清張アラカルト

北九州市立松本清張記念館 事務局 企画係主任

下澤 聡 Satoshi Shimozawa



当館にて開催中の企画展「清張オマージュ展」はすでにご覧いただけたでしょうか？ 清張を敬愛し創作の情熱を得たアーティストたちによる、清張へのオマージュ作品を集めた展示である。その分野は文学や芸術はもちろんのこと漫画や映画にまで及んでおり、皆さんにとって馴染みの深い作品を通して、清張が後世に与えたインスピレーションを感じていただけたらと思う。

今回はこの企画会場の入り口をくぐってすぐのところに展示している、あるイラストをご紹介します。それはイラストレーター・絵本作家であるモリナガ・ヨウによって、当館の再現家屋の内部が描かれたルポルタージュ作品である。清張の書齋や応接室を斜め上から見下ろす構図で、すべて手描きの線と鮮やかな絵の具の色彩で表現されており、眺めているだけでも楽しさや温かみが伝わってくる。そして余白には矢印や吹き出しで手書き文字のコメントが添え

られ、細部のディテールや家具調度品に関する解説がなされている。つまりこの作品は、まるで家の中まで「探訪」するような感覚を、見る者に与えるような仕上がりとなっている。

そういえば、筆者は以前にも本誌上で同じような内容の文章を書いたことがある。業務で再現家屋に立ち入った際に気付いた点（応接室のつくりや書齋の冷暖房設備など）について、筆者なりの視点で観察・紹介した記事であり、今回のイラスト・ルポと同じく、読者に再現家屋内部を疑似探訪していただければとの思いから記したものであった。詳細が気になる方は本誌バックナンバーにてご確認ください。だいたいのだが、筆者の拙い文章力ではなかなか伝えきれなかった感がある。しかし、今年度から当館常設展示のタブレット端末にて書齋・応接室の内部パノラマ画像を公開しており、さらに今回のモリナガ・ヨウによる視覚に訴えかけてくるイラストなども併せ、再現家屋内部をより直感的・空間的に捉えられるような仕組みが充実してきたのではないだろうか。

話題が脇道にそれるようだが、モリナガ・ヨウにまつわる筆者の個人的なエピソードについて

も少しお話ししておきたい。かつて模型少年であった筆者は中学生の頃、戦車模型専門の雑誌に掲載されたモリナガ・ヨウによるイラストエッセイの熱心な読者であった。やがて筆者の模型熱も冷め、時折書店で立ち読みする程度の期間が長く続いたが、氏の「目のつけどころ」や独特な「世界」に魅了され続けてきた。近年は氏の手掛けるジャンルがミリタリー以外の分野にまで広がり、一般の読者層向けの作品も多くなったと感じていたところであった。そして昨秋、当館の「松本清張研究奨励事業」の成果を元に1冊の本『清張鉄道1万3500キロ』赤塚隆二著、文藝春秋）が刊行された際、表紙カバー絵案が出版社から送られてきたのだが、それを一瞥しただけで「モリナガ・ヨウの作品だ」と筆者は察した。まったくの偶然であるが、出版社の担当編集者の方も以前から氏のファンであり、その画風や観察眼を見込んで表紙絵を依頼したとのことであった。

そのときの伝つてとして、今回の氏による再現家屋イラスト・ルポが叶ったわけだが、氏が来館の折、光栄にも筆者は再現家屋内「臨時案内役」として取材作業に同席することができた。大変おこがましいようだが、

実際にお会いしていろいろとお話を伺いながら、モノを通して過去の人物やその暮らしを感じるといった点において、やはり氏と筆者は「同じ世界の人」であるとの思いが募るばかりであった。

この再現家屋イラスト・ルポはチラシや企画展図録などの印刷物にも掲載されているが、原画を直接ご覧いただけるのは「清張オマージュ展」開催期間中だけである。ぜひ足をお運びいただきたい。

Information 開館20周年記念 特別企画展 清張オマージュ展

【開催期間】7月21日(土)～10月31日(水)
【開館時間】午前9時30分～午後6時(入館は午後5時30分まで)
【会場】松本清張記念館企画展示室
【入場料】常設展示観覧料
一般500円(400円) 中高生300円(240円) 小学生200円(160円)
()内は30名以上の団体料金
【お問合せ】
北九州市立松本清張記念館 北九州市小倉北区内2の3
093(582)2761
ホームページアドレス <http://www.kid.ne.jp/seicho>

演劇 hiroba

演劇の街は、いま

大塚恵美子演劇事務所 代表

おおつか えみこ Emiko Otsuka

「私の劇場」

毎年、夏には沖縄へ行く。残念ながらリゾートではない。それどころか、朝食兼昼食兼夕食を夜の10時ごろ食べるようなハードな日々を過ごすことになる。「国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ」に、スタッフとして参加するからである。

「りっかりっか*フェスタ」という愛称で呼ばれるこのフェスティバルは、1994年に産声を上げ、小規模な開催やお休み期間を経て、2005年に沖縄市で「キジムナーフェスタ」として現在の形を定着させた。後に那覇市に拠点を移し、毎年夏休みの初めの時期に開催されている。今年度は、8日間の開催期間中、12カ国、27作品、105ステージが上演された。

実はこの「りっかりっか*フェスタ」は、北九州市にも少なからず縁がある。北九州芸術劇場で夏に行われる「大人も一緒に子どもたちの劇場シリーズ」は、このフェスティバルと連携して行われており、今年もスコットランドの「ホワイト」が上演された。沖縄でもチケットが即完売の人気演目だ。

昨年年度から「私の劇場」というプロジェクトがフェスティバルの企画に加わった。以前から有償ボランティアが、フェスティバルセンターの業務や受付などをサポートしてきたが、「私の劇場」プロジェクトは、単なる「お手伝い」ではなく、自分たちが担当する劇場について、どのように観客を迎えるか、どのように気持ちの良い場所にするかを考え、実践するプログラムである。日当も支払われ、空席があれば無料で観劇できるといった特典もある。今年はこの企画に、台湾を中心に、日本語や

演劇を勉強している大学生が64人参加した。常設、仮設、野外含めて13の劇場を、どのように「劇的」な場所にするかを、インターンと共に考え、実践する日々は、実際大変ではあったが、なかなか楽しい体験だった。

この企画、来年度はより内容の濃いものになる予定だという。毎年、春頃から募集が始まる。フェスティバルのホームページ(<http://riccaricafesta.com/>)をチェックしていただきたい。

アジアやヨーロッパでは評価の高いフェスティバルであるが、正直、日本では知名度が低い。飛行機で2時間かからない距離である。フェスティバルのスローガンである「劇場は命薬（ヌチグスイ）」という言葉の意味をかみしめる体験ができること請け合いである。



「りっかりっか*フェスタ」パンフレット表紙



インターンの活動の様子(道案内)



インターンの活動の様子(受付準備)

北九州市漫画ミュージアム

月刊『少年ガンガン』（スクウェア・エニックス）で2001年から10年まで連載され、骨太な世界観とパワフルでスピード感あふれるアクション、そして心揺さぶる物語で圧倒的支持を得た荒川弘による少年漫画「鋼の錬金術師」。アニメをはじめとする数々のメディアミックスを経て、その人気は海外にも及んでいます。全世界シリーズ累計発行部数7000万部を超える大ヒット作「ハガレン」の世界を、約200点に上る貴重な生原稿で振り返る「鋼の錬金術師展」が10月13日（土）から始まります。

作者の荒川弘は1999年にデビューの後、初連載作として

「ハガレン」をスタートさせます。錬金術と呼ばれる、物質を分解・変化させ新たなものを構築する特殊な科学技術が研究されている世界。兄弟で錬金術を学ぶエドワードとアルフォンスは死んだ母親を生き返らせるため、この錬金術の中でも禁忌とされている「人体錬成」に挑み、失敗。代償として兄のエドは左足を、弟のアルは肉体全てを失ってしまふ。エドは己の右腕を犠牲にすることでアルの魂を鎧に定着させ、自身の欠けてしまった肉体に鋼製の機械鎧（オートメイル）を装着する。その後、軍直属の国家錬金術師（通称「鋼の錬金術師」）となったエドは、弟の身体を取り戻すカギとなる



荒川弘描き下ろしイラスト

「賢者の石」を求めて旅に出るも、大きな陰謀に巻き込まれていく……。犯した罪によって重い十字架を背負うエドですが、彼は不屈の精神と抜群の行動力で、アルと共にさまざまな試練を乗り越えていきます。人と出会い、また別れを経験することで成長していくエドと共に、読者の私たちが「生命の尊さと美しさ」に気付いていきます。この卓越した物語性こそが、連載終了してもなお、本作が熱狂的に愛される大きな理由でしょう。

本展では、連載初期から最終話に至るまで、「ハガレン」の世界を六つの章でひもときます。読者の心に深く刻み込まれている名シーンの直筆原稿をはじめ、単行本や掲載誌の表紙として描かれたカラーイラストレイショ



単行本1巻 カバー

ンなどを間近でご覧いただけます。デビュー当初から桁違いの画力と構成員を持つっていた作者の、技術と力を込めた原稿は迫力の一言。ぜひ会場で、雑誌とも単行本とも違うパワーを感じてください。

また、「ハガレン」が愛される重要な要素といえば、個性豊かで魅力的なキャラクターたちも外せません。愛すべきキャラクターたちの姿と楽しい掛け合いが描かれた新作4コマが掲載されたブックメーカー（葉）を有料入場者特典として配布しますので、こちらも必ずゲットしてくださいね！

※「鋼の錬金術師」の愛称

Information

「鋼の錬金術師展」

【開催期間】10月13日（土）～12月9日（日）

【会場】北九州市漫画ミュージアム企画展示室（あるあるCity5F）

【開館時間】午前11時～午後7時（入館は午後6時30分まで）

【休館日】毎週火曜日

【入館料】一般1000円 中高生500円 小学生250円

※小学生未満無料

※詳しくは北九州市漫画ミュージアムのホームページをご覧ください

<http://www.ktqmm.jp/>

【お問合せ】北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077

かるかる CulCul

Culture&Cultivate

特集
北九州市漫画ミュージアム
演劇 | 演劇の街は、いま
文芸 | 清張アラカルト
美術 | 美術館へ行こう！
漫画 | 漫画と北九州
Topic | 北九州市立文学館
音楽 | いろはにぴあの

2018
October

10

Vol.66



曲里の松並木
市指定史跡
(八幡西区)〈画：西川幸夫〉